

年間指導計画参考資料(小学校 特別の教科道徳)

1年

○本資料は、小学校「特別の教科 道徳」の年間指導計画において、「学校の授業以外での学習が可能と考えられる教材・学習活動」についての参考資料となります。

○基本的な考え方としては、学習指導要領に掲げられた同一の内容項目に対して、教科書で2教材を用意しているものについては、そのうちの1教材を挙げています。

○なお、「感染症対策の観点から、指導順序を変更することが考えられる教材・学習活動」については、該当する教材等はありませんので、示していません。

○本資料は、各学校の状況によって、年度当初に予定していた学習内容の指導を、本年度中に終えることが困難な場合に、学校における学習活動を重点化する際の参考資料としてご活用ください。

そのうえでなお、学習内容を年度内に終えることが困難な場合は、年度内に全ての内容項目を取り上げることが念頭に、次年度に送る等の対応も考えられます。各学校の状況に応じて、適切にご判断ください。なお、次年度に送る場合には担当教員間の引継ぎにご配慮ください。

…… 学校の授業以外での学習が可能と考えられる教材 ※学校の授業以外での学習として設定したい活動は、赤字で示しています。

月	視点	内容項目	内容	教材No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動		評価		きづき 頁	まなび 頁
4	C	よりよい学校生活、集団生活の充実	先生を敬愛し、学校の人々に親しんで、学級や学校の生活を楽しくすること。	1	がっこう だいすき	たのしい がっこう	学校での1日の生活や、1年間の生活の様子を知ることから、毎日楽しく過ごそうとする心情を育てる。		学校の好きなおところや楽しいところは、どんなところですか。			6	33
									①絵を見て「楽しそうだな」と思うことを発表しましょう。				
								かんがえよう	②今、学校で、いちばん楽しみなことはなんですか。	多面的・多角的	学校生活におけるさまざまな場面とそれに対する感想を友達と話し合うことから、学校生活の楽しさについての考えを広げている。		
								みつめよう	③学校のどんなところで、誰と、どんなことをしたいですか。	自己とつなげる	学校で、毎日楽しく過ごすことについて、自分の体験や感じ方とつなげて、考えを深めている。		
									楽しい学校にするために、どんなことを大切にしたらよいでしょう。				
4	B	礼儀	気持ちのよい挨拶、言葉遣い、動作などに心掛けて、明るく接すること。	2	あいさつ	あかるい あいさつ	1日の生活のさまざまな場面での挨拶の様子を表した絵を見て、気持ちのよい挨拶、言葉遣い、動作などに心がけて、皆に明るく接しようとする態度を養う。		挨拶には、どんな挨拶があるでしょう。			10	21
									①家で、朝起きた時、家の人になんna挨拶をしていますか。				
									②登校した時の絵を見て、どんな挨拶をしているのか考えましょう。				
									③学校では、どんな挨拶をしていますか。				
								かんがえよう	④挨拶すると、どんな気持ちになりますか。	多面的・多角的	挨拶をする側とされる側の気持ちについて、友達との話し合いを通して、言葉使いや動作の在り方についての考えを深めている。		
								みつめよう	⑤挨拶名人になるには、どうしたらいいでしょう	自己とつなげる	自分の体験や感じ方とつなげて、言葉遣いや動作を考えた気持ちのよい挨拶について考えを深め、皆に明るく接しようとする意欲を高めている。		
									「まなび」p. 20を使用して自分の生活を振り返る。				
5	A	節度、節制	健康や安全に気を付け、物や金銭を大切にし、身の回りを整え、わがままをしないで、規則正しい生活をする	3	みなちゃんのふでばこ	ものをたいせつに	みなちゃんとふでばこのやりとりを通して、物や金銭を大切に身回りを整えることの意義を理解し、自分の生活においても実践していこうとする態度を養う。		今日、学校に持ってきている持ち物の中で、自分がいちばん大切にしていると思うものはなんですか。			12	11
									①みなちゃんのことを、あなたは どう思いますか。				
									②迷子になった鉛筆さんや消しゴムさんは、どんな気持ちでいるでしょう。				
								かんがえよう	③夢の中で、筆箱からお願いされたみなちゃんは、次の日からどうしたと思いますか。	多面的・多角的	持ち物との対話で変容するであろうみなちゃんの在り方について、友達と話し合うことを通して、物を大切にすることについての考えを広げている。		
								みつめよう	④自分の持ち物を一つ選んで、それとお話してみましよう。	自己とつなげる	自分の体験や感じ方とつなげて、物を大切に、身の回りを整えた生活についての考えを深め、これからに生かそうとしている。		
									「まなび」p. 10を使用して、自分の生活を振り返る。				

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動		評価		きづき 頁	まなび 頁
5	D	生命の尊さ	生きることのすばらしさを知り、生命を大切にすること。	4	いのちが いっぱい	たいせつな いのち	さまざまな生き物の赤ちゃんの写真を見ながら、動物も人の命も親とのつながりの中にあることを知り、そのすばらしさを感じる心情を育てる。		どんな生き物を育てていますか。育てていてうれしいことや大変なことはなんですか。			14	39
									①赤ちゃんの写真を見て、どう思いましたか。				
								かんがえよう	②動物のお父さんやお母さんは、赤ちゃんのことをどんなふうに思っているでしょう。	多面的・多角的	さまざまな動物の写真を見て感じる親子の様子について、友達との話し合いを通して、命の尊さやそのつながりについての考えを広げている。		
								みつめよう	③動物の赤ちゃんも、人間の赤ちゃんと同じだな、と思うところはどこですか。	自己とつなげる	生命のつながりとそのすばらしさ、尊さについて、自分の体験や感じ方とつなげて、考えを深めている。		
									教師の話を聞く。				
5	A	善悪の判断、自律、自由と責任	よいことと悪いこととの区別をし、よいと思うことを進んで行うこと。	5	あなたなら、どう する？	よく かんがえよう	転んだきつねくんに対して、パンダくんが怒ってしまう場合と、慰める場合の、二つのパターンを考えることを通して、さまざまな角度からよく考えて、よいと思ったことは進んで行おうとする判断力を養う。		今日は動物たちの運動会であったお話です。赤組のメンバーを紹介します。			16	7
									①きつねくんが転んだ時、赤組のみんなはどんな気持ちになったでしょうか。				
								かんがえよう	②あなたがパンダくんなら、きつねくんになんと言うのでしょうか。	多面的・多角的	どのような判断をすることが望ましいかについて、二つの結末を比べながら友達と話し合うことを通して、自分の考えを広げている。		
								みつめよう	③失敗したお友達に、どんな言葉をかけてあげたいですか。	自己とつなげる	自分の体験や感じ方とつなげて、状況をよく考えて善悪を判断することについて自分の考えを深め、これからの生活に生かそうとしている。		
									教師の話を聞く。				
6	C	勤労、公共の精神	働くことのよさを知り、みんなのために働くこと。	6	えがおに なれるね	みんなの えがおの ために	仕事をがんばったことで、クラスのみんなが笑顔になれる様子から、自分の役割ややるべきことをきちんと果たそうとする実践意欲と心情を育てる。		このクラスの係や当番には、どんなものがありますか。			18	29
									①お仕事の後、周りのみんなはどんな気持ちになったでしょう？				
								かんがえよう	②どうしてクラスのみんなはにこにこ笑顔なのでしょう。	多面的・多角的	係や当番の仕事とその結果としての笑顔について、友達と話し合うことから、自分の役割がみんなのために役立っていることについての考えを広げている。		
								みつめよう	③誰かのために、自分の仕事をがんばったときのことを思い出してみましよう。	自己とつなげる	自分の役割を果たし他者のために役立っていこうとすることについて、自分の体験や感じ方とつなげて、考えを深めている。		
									家や学校で、どんな仕事をしていますか。どんな気持ちでやっていますか。				
6	A	個性の伸長	自分の特徴に気付くこと。	7	すてきが いっぱい	ぼくの わたしの いいところ	お互いのすてきを「すてきだね」と認め合うみんなの姿から、自分の特徴や長所を見つけようとする心情を育てる。		今日は、この四人のお話です。			20	13
									①四人のお友達のすてきなところはどこでしょう。探してみましょう。				
								かんがえよう	②「すてきだね」と言われた時、みんなはどう思ったでしょう。	多面的・多角的	お互いの特徴を「すてきだね。」と認め合うみんなの姿について、友達と話し合うことを通して、自分の特徴についての考えを広げている。		
								みつめよう	③あなたのよいところは、どんなところでしょう。	自己とつなげる	他者や自分の特徴や長所を見つけ、認め合い、肯定することについて、自分の体験や感じ方につなげて考えを深めている。		
									教師の話を聞く。				

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動		評価		きづき 頁	まなび 頁
6	C	家族愛、家庭生活の充実	父母、祖父母を敬愛し、進んで家の手伝いなどをして、家族の役に立つこと。	8	おてつだいじまん	かぞく みんなの えがおを	「おてつだいじまん」をする四人の姿を通して、自分から家族の役に立とうとする実践意欲と心情を育てる。		みなさんの周りには、どんなお手伝いがありますか。			22	31
									①「ぼく」が洗濯物をたたむと、お母さんはどんな気持ちになったと思いますか。				
									②お母さんがにつこりしてくれて、「ぼく」はどんな気持ちになったと思いますか。				
								かんがえよう	③みんなは、どんな気持ちでお手伝いをがんばっているのでしょうか。	多面的・多角的	お手伝いについて、お手伝いをする立場とその行為の受け手の立場から話し合うことを通して、自分から家族の役に立つことへの考えを広げている。		
								みつめよう	④あなたのお手伝いじまんを教えてください。	自己とつなげる	自分から家族の役に立とうとするについて、自分の体験や感じ方とつなげて、考えを深めている。		
									教師の説話等を聞く。				
6	B	感謝	家族など日頃世話になっている人々に感謝すること。	9	たくさんの「ありがとう」を	「ありがとう」の きもち	6年生に「ありがとうカード」を書いた1年1組の子供たちの気持ちを考えることを通して、自分たちを支えてくれる身近な人の善意に感謝しようとする心情を育てる。		ありがとうと言われた時、どんな気持ちでしたか。			24	19
								かんがえよう	①みんなはどんな気持ちで「ありがとうカード」を書いたのでしょうか。	多面的・多角的	6年生にお世話になったことと、それに対する感謝の気持ちについての話し合いを通して、自分たちを支えてくれている人に感謝することについての考えを広げている。		
									②みんなはどんなことを6年生に伝えたいのでしょうか。				
								みつめよう	③あなたは誰に「ありがとう」と言いたいですか。	自己とつなげる	自分たちを支えてくれている人の善意に気づき、それに感謝することについて、自分の体験や感じ方とつなげて考えを深めている。		
									みなさんの「ありがとうカード」を発表しましょう。				
7	D	生命の尊さ	生きることのすばらしさを知り、生命を大切にすること。	10	ハムスターのあかちゃん	いのちの あたたかさ	ハムスターの赤ちゃんが少しずつ成長していく様子を見つめることで、身近な生き物の誕生や成長を見つめ、命あるもののすばらしさについて感じる心情を育てる。		人間の赤ちゃんが生まれた時の身長は、50センチくらいです。今のあなたの身長は、どれくらいですか。生まれてからだんだん成長していく「いのち」について、みんなで考えてみましょう。			26	39
									①生まれたばかりの赤ちゃんを優しくくわえて運ぶお母さんは、どんなことを思っているでしょう。				
								かんがえよう	②生まれてからどんどん大きくなる赤ちゃんに、「わたし」はどんな言葉をかけてあげるでしょう。	多面的・多角的	成長していくハムスターの赤ちゃんの命について、友達と話し合うことを通して、命あるもののすばらしさについての考えや感想を広げている。		
								みつめよう	③動物や植物を育てている時、どんなことを感じましたか。	自己とつなげる	自分の体験や感じ方とつなげて、命の尊さについての考えを深めている。		
									教師の説話を聞く。				
7	B	親切、思いやり	身近にいる人に温かい心で接し、親切にすること。	11	すてきな まほうつかい	あたたかい ところで	相手に親切にすることで、友達を増やすことができた喜びを通じて、身近にいる人に温かい心で接し、親切にしようとする心情を育てる。		「まなび」p.16「こころのパレット」を見て、親切な心を探してみましょう。			30	17
									①「えみちゃん、傘を忘れたよ。」と声をかけられた時、「わたし」はどんなことを思ったでしょうか。				
									②先生に「親切は、お友達ができる魔法かもしれないね。」と言われた時、「わたし」はどんなことを考えたでしょう。				
								かんがえよう	③「親切な人はきっと魔法使いなんだ。」と言った「わたし」は、どんなことを考えたのでしょうか。	多面的・多角的	親切を巡る「わたし」の気付きについて、友達と話し合うことから、相手に親切にしようとするについて、の考えを広げている。		
								みつめよう	④誰かに親切にされた時の気持ちを思い出してみましょう。	自己とつなげる	身近にいる人に温かい心で接し、親切にしようとするについて、自分の体験や感じ方とつなげて考えを深めている。		
									教師の説話を聞く。				

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動		評価		きづき 頁	まなび 頁
9	A	節度、節制	健康や安全に気を付け、物や金銭を大切にし、身の回りを整え、わがままをしないで、規則正しい生活をする事。	12	かぼちゃの つる	じぶんだけでいいのかな	かぼちゃの行動とその結果について考えることで、自分のことだけでなく、他の人のことも考えて、わがままをしない生活をしようとする態度を養う。		今日のお話は、このかぼちゃさんのお話です。みんなで「かぼちゃのしたこと」について考えてみましょう。			32	11
									①つるをぐんぐん伸ばしている時、かぼちゃはどんな気持ちだったでしょう。				
									②みんなから注意された時、かぼちゃはどんなふうに思っていたのでしょうか。				
								かんがえよう	③つるをひかれたかぼちゃは、泣きながらどんなことを思ったでしょう。	多面的・多角的	かぼちゃの考え方の変容を友達と話し合うことを通して、自分勝手にわがままをしないことについての考えを広げている。		
								みつめよう	④やりすぎて後悔したことや、がまんしてよかったことを思い出してみましょう。	自己とつなげる	自分の体験や感じ方とつなげて、自分勝手にわがままをしないことについての考えを深め、これからの生活に生かそうとしている。		
									「まなび」p.10を使用して自分の生活を振り返る。				
9	D	感動、畏敬の念	美しいものに触れ、すがすがしい心をもつこと。	13	十四ひきの お月見	かندوقするところ	真っ赤に燃える森や美しいお月さまに感動する十四ひきの家族の様子を考えながら、美しい心に触れ、すがすがしい気持ちや感動する心情を育てる。		自然を見て、今までに「きれいな。」と思ったことがありますか。			36	43
									①お月見台を作っている時、みんなはどんなことを考えていたでしょう。				
									②家族みんなでお月さまを待っている時、みんなはどんなことを考えたでしょう。				
								かんがえよう	③十四ひきはお月さまとどんな楽しいお話をしたのでしょうか。	多面的・多角的	十四ひきの感動について友達と話し合うことから、美しいものに対する感動を見つめ、思いを広げている。		
								みつめよう	④「きれいなあ。」「すてきなあ。」と思ったことやものを思い出してみましょう。	自己とつなげる	自分の体験や感じ方とつなげて、美しいものに出会ったり、見聞きしたりした時の感動を振り返り、それについての思いを深めている。		
									今までのことで、もう一度見たり聞いたり触ったりしたいものはありますか。ノートなどに書いてみましょう。				
9	C	公正、公平、社会正義	自分の好き嫌いにとらわれないで接すること。	14	のはらの あさごはん	みんなに こうへいに	自分の好き嫌いで相手に対する態度を変えてしまったたんぼぼの心の変化を考えることを通して、自分の好き嫌いにとらわれず接する態度を養う。		このお話に出てくる三人の気持ちを考えながら読みましょう。			42	27
									①花びらを閉じたとき、たんぼぼさんはどんな気持ちだったでしょう。				
									②みつを分けてもらえなかったみつばちは、どんな気持ちになったでしょう。				
									③「やっぱり、みつばちさんにもみつをあげます。」と言ったたんぼぼさんは、どんなことを考えてそう言ったのでしょうか。				
								かんがえよう	④みんなで朝ごはんを食べている時、たんぼぼさんはどんな気持ちだったでしょう。	多面的・多角的	たんぼぼとみつばちの両方の立場から話し合うことを通して、好き嫌いにとらわれずに相手と接することについての考えを広げている。		
								みつめよう	⑤いじわるをしないで、誰とでも仲よくするためには、どんな心を大切にすればよいでしょう。	自己とつなげる	自分の体験や感じ方とつなげて、好き嫌いにとらわれず、誰とでも分け隔てなく接する在り方についての考えを深め、これからの生活に生かそうとしている。		
									お友達と、何かを分け合ったり、交代で使ったりして、楽しく過ごせたことはありますか。思い出して、ノートなどに書いてみましょう。				

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動		評価		きづき 頁	まなび 頁
9	B	友情、信頼	友達と仲よくし、助け合うこと。	15	二わの ことり	ともだちっていいな	やまがらの誕生祝いに 行ったみそさざいの心の動きや、やまがらの喜ぶ気持ちを考え、友達と仲よく助け合っている心情を育てる。		友達と仲よくできてうれしかったことはありますか。それは、どんなときですか。			44	23
									①どちらの家に行こうか迷っている時の、みそさざいの気持ちを考えましょう。				
									②うぐいすの家をそっと抜け出したみそさざいはどんな気持ちだったでしょう。				
								かんがえよう	③喜んでいるやまがらを見て、みそさざいはどんなことを思ったでしょう。	多面的・多角的	みそさざいの気持ちの変容について話し合うことから、友達を大切に思うことについての考えを広げている。		
								みつめよう	④友達に優しくされたり、優しくしたりした時、どんなことを思いましたか。	自己とつなげる	友達を大切にし、信頼し合って助け合うことについて、自分の体験や感じ方とつなげて、考えを深めている。		
									教師の説話を聞く。				
10	A	正直、誠実	うそをついたりごまかしをしたりしないで、素直に伸び伸びと生活すること。	16	金いろの クレヨン	あかるい ころで	正直に謝ったのぼるくんの行動を考えると、うそをついたりごまかししたりしないで素直に伸び伸びと生活しようとする心情を育てる。		明るい心で過ごすには、どんなことが大切だと思いますか。			48	9
									①とみこさんのクレヨンを見て、のぼるくんはどんな気持ちでいるでしょう。				
									②「どうしたの？ 元気がないよ。」と、とみこさんに言われたのぼるくんは、どんなことを考えていたでしょう。				
								かんがえよう	③のぼるくんは、どんな気持ちで「ごめんね。」と言ったのでしょうか。	多面的・多角的	のぼるくんの葛藤について、友達と話し合うことを通して、うそやごまかしをしないことについての考えを広げている。		
								みつめよう	④うそをつかずに正直に話せたときの気持ちを思い出してみましょう。	自己とつなげる	うそをついたりごまかししたりしないで素直に伸び伸びと生活する大切さについて、自分の体験と感じ方につなげて、考えを深めている。		
									「まなび」p. 8を使用して振り返る。				
10	D	自然愛護	身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接すること。	17	がんばれ！ 車いすの うさぎ びよんた	生きものに やさしい ころで	大けがをしたびよんたを大切にすること、子供たちの気持ちを考えながら、身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接しようとする心情を育てる。		今までに動物や植物を世話したり、育てたりしたことがありますか。			50	41
									①「みんなで世話する。」「みんなで面倒みよう。」と言っている時、保育所のみんなは、どんな気持ちだったのでしょうか。				
									②「がんばれ、びよんた」と言っている時、みんなはどんな気持ちでしょう。				
								かんがえよう	③車いすをつけたびよんたが歩けるようになった時、みんなはどんな気持ちだったでしょう。	多面的・多角的	けがをしたびよんたに対するみんなの気持ちについて友達と話し合うことから、動植物への思いを広げている。		
								みつめよう	④家や学校で育てている生き物に、どんな言葉をかけてあげたいですか。	自己とつなげる	身近な自然や動植物の大切さや接し方について、自分の体験や感じ方とつなげて、考えを深めている。		
									ゲストティーチャーの話を聞く。				

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動		評価		きづき 頁	まなび 頁
10	B	感謝	家族など日頃世話になっている人々に感謝すること。	18	「ありがとう」を 見つけよう	ここから「ありがとう」	学校や町の中での生活の様子を表した絵を見て、自分の生活が、多くの人たちの善意によって守られていることに気づき、感謝しようとする心情を育てる。		絵の中の子供たちは、何をしていますか。			54	19
								かんがえよう	①どこにどんな「ありがとう」がありましたか。見つけてみましょう。	多面的・多角的	町や学校の生活の中から見いだすさまざまな「ありがとう」の場面について、友達との話し合いを通して、自分の生活が多くの人たちに支えられていることに気づき、それに感謝することについての考えを広げている。		
									②「ありがとう」と言うとき、どんな気持ちで言いますか。				
								みつめよう	③気持ちを込めて、「ありがとう」と言ってみましょう。あなたは誰に「ありがとう」と言いたいですか。	自己とつなげる	自分の生活が多くの人たちの善意によって守られていることについて、自分の体験や感じ方とつなげて、感謝の気持ちを深めている。		
									「まなび」p. 18を使って振り返る。				
10	A	善悪の判断、自律、自由と責任	よいことと悪いこととの区別をし、よいと思うことを進んで行うこと。	19	すっきり はれ	おもいきって	迷ったけれど思い切って席を譲ることができた「ぼく」が、すっきりとした気持ちになったことについて、自分の体験や感じ方を想起しながら、よいと思うことを進んで行おうとする心情を育てる。		よいと思っても、実行できないことがあります。今日は、みんなで、実行できなかったときや、できたときの気持ちについて、考えてみましょう。			56	7
									①「辛そうだな。席を譲ろうかな。」と迷っている「ぼく」はどんなことを思ったでしょう。				
								やってみよう	②「ぼく」の役になって、おばさんに声をかけてみましょう。				
								かんがえよう	③重かった心が、すっきりはれぱれに変わった時、「ぼく」はどんなことを思ったでしょう。	多面的・多角的	席を譲るか譲るまいかの葛藤と、譲った後の気持ちについての話し合いを通して、よいと思ったことを進んで行うことについての考えを広げている。		
								みつめよう	④思いきって正しいと思うことができた時、どんな気持ちになりましたか。	自己とつなげる	よいと思ったことを進んで行うことについて、自分の体験や感じ方とつなげて、考えを深めている。		
									教師の説話を聞く。				
11	C	規則の尊重	約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にすること。	20	たのしい ドッジボール？	たいせつな きまり	ルールを守らないゆうくんとけんかをしてしまった、楽しいドッジボールが楽しくなくなってしまった「ぼく」の気持ちを考えることを通して、きまりやルールの意義に気づき、きまりやルールを守ろうとする態度を養う。		ドッジボールで遊んだことはありますか。どんなルールがありますか。			58	25
									①「内野のほうが楽しいのに。」と言ったときの、たっくんの気持ちを考えてみましょう。				
									②ゆうくんが「ぼくはセーフだよ」と言った時、たっくんはどんな気持ちになったでしょう。				
								かんがえよう	③「楽しく遊ぼうよ。」と言われた時、ゆうくとたっくんはどんなことを思ったでしょう。	多面的・多角的	たっくんとゆうくんの考え方の違いが周りに与えた影響について、友達と話し合う活動を通して、きまりやルールの意義について考えを広げている。		
									④みんなで楽しく遊ぶために、ゆうくんに何と声をかけますか。				
								みつめよう	⑤生活や遊びの中のきまりを、どんな気持ちで守っていますか。	自己とつなげる	自分の体験や感じ方とつなげて、きまりやルールがある意味についての考えを深め、それらを守ろうとする意欲を高めている。		
									教師の説話を聞く。				

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動		評価		きづき 頁	まなび 頁
11	A	希望と勇 気、努力と 強い意志	自分のやるべき 勉強や仕事を しっかりと行う こと。	21	カバえんちょう	くじけずに が んばる	一生懸命自分の仕事をす る西山さんの気持ちを考 えることを通して、自分 のやるべきことをやり遂 げようとする心情を育て る。		これまで、がんばったなあと感じた ことはありますか。			60	15
									①「えっ！？トイレそうじです か？」と言っている西山さんの気持 ちを考えましょう。				
									②お客さんのトイレ掃除をしている とき、西山さんはどんなことを考え ていたでしょう。				
								かんが えよう	③西山さんが「汚い」と言われて も、一生懸命に仕事を続けることが できたのは、どうしてでしょうか。	多面 的・多 角的	不遇な中でも仕事をがんばり続ける ことができた西山さんの気持ちを話 し合うことから、自分がやるべきこ とをやり遂げようとするについ ての考えを広げている。		
								みつめ よう	④大変なことをがんばり続けたと き、どんな気持ちでそれを続けまし たか。	自己と つなげ る	希望をもち、それに向かう強い意志 と努力の在り方について、自分の体 験や感じ方とつなげて、考えを深め ている。		
									「まなび」p.14を使用して振り返り をする。				
11	B	親切、思い やり	身近にいる人に 温かい心で接 し、親切にす ること。	22	はしの 上 のおおかみ	しんせつな こ ころ	いじわるばかりしていた が、くまに優しくしても らったことで、親切に なっていくおおかみの心 の変化を考え、身近にい る人に温かい心で接し、 親切にしようとする態度 を養う。		おおかみとうさぎやきつねは、何を しているのでしょうか。			64	17
									①「こら、こら。戻れ 戻れ。」と 言ってみんなを追いつ返していた時、 おおかみはどんな気持ちだったで しょう。				
									②くまの後ろ姿を見送りながら、お おかみはどんなことを考えていたで しょう。				
								かんが えよう	③うさぎを渡らせてあげたとき、お おかみはどんなことを思ったでしょ う。うさぎとおおかみの役になっ て、やってみましょう。	多面 的・多 角的	おおかみの心の変容について、友達 と話し合うことを通して、相手に対 して親切にすることについての考え を広げている。		
								みつめ よう	④誰かに親切にできてよかったな、 と思ったことを話し合いましょう。	自己と つなげ る	自分の体験や感じ方とつなげて、身 近にいる相手に温かく接し、親切に することについて深く考え、これか らの生活に生かそうとしている。		
									「まなび」p.16「こころのパレ ット」を使って、絵の中から親切を見 つけてみよう。				
11	A	個性の伸長	自分の特徴に気 付くこと。	23	じぶんだけの しゃしんを	じぶんの 「す き」を たいせ つに	自分の「好き」をきっか けに、自分だけの写真を 求め続けている山口さん の姿から、自分の興味や 関心を大切にしてい く心情を育てる。		この写真は何だと思いますか？今日 は、この写真を撮ったカメラマン、 山口進さんのお話です。			68	13
									①山口さんはどんな気持ちでカメラ マンを目指したのでしょうか。				
									②山口さんの撮った写真を見て、ど う思いましたか。				
								かんが えよう	③山口さんは、どんな思いを込め て、たくさんの写真を撮っているの でしょう。	多面 的・多 角的	自分の「好き」を大切に してカメラマンを目指した山口さん の思いについての話し合いを通 して、自分自身の興味や関心を大 切にすることについて、考えを 広げている。		
								みつめ よう	④自分の好きなことや得意なこと は、どんなことですか。	自己と つなげ る	自分のもつ個性や特長を大切にす ることについて、自分の体験や感 じ方とつなげて、考えを深め ている。		
									教師の説話を聞く。				

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動		評価		きづき 頁	まなび 頁
12	C	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	我が国や郷土の文化と生活に親しみ、愛着をもつこと。	24	むかしあそび	でんとうに たしもう	あやとり名人になろうと決めたかずみさんの気持ちを考えることで、我が国に昔から伝わる伝統や文化に興味をもち、それらに親しもうとする心情を育てる。		「むかしあそび」にはどんな遊びがあるか知っていますか。			72	35
									①「あやとりってつまんない。」と言っているかずみさんは、どんな気持ちでしょう。				
									②おばあさんの手の中で、あやとりひもがまるで魔法のようにいろいろなもの変わったのを見たかずみさんは、どんな気持ちになったでしょう。				
								かんがえよう	③「もちろん」とうなずいたかずみさんは、どんなことを思っていたでしょう。	多面的・多角的	「むかしあそび」に対する気持ちが変化したかずみさんの心についての話し合いを通して、昔から伝わる遊びなどに親しむことについての考えを広げている。		
								みつめよう	④あなたの周りにある、昔から伝わっていることやものには、どんなものがありますか。	自己とつなげる	昔から伝わる伝統や文化について、自分の体験や感じたこととつなげて、それに対する考えや興味、関心を深めている。		
									「まなび」p.34を使って、昔からある季節の行事について振り返る。				
12	B	友情、信頼	友達と仲よくし、助け合うこと。	25	ともだちを たすけた ゾウたち	ともだちだから	病気のアヌーラを支えるタカコとガチャコの行動を通して、友達と仲よく助け合っていこうとする態度を養う。		仲のよいお友達と、いつもどんなふうに過ごしていますか。			76	23
									①えさを食べずに立っているのもやっとなアヌーラを見て、タカコとガチャコはどんな気持ちになったでしょう。				
								かんがえよう	②アヌーラのそばを離れなかったタカコとガチャコは、どんなことを考えていたのでしょうか。	多面的・多角的	具合の悪いアヌーラを気づかうタカコとガチャコの様子や気持ちについての話し合いを通して、友達と仲よく助け合うことについての考えを広げている。		
									③アヌーラが、少しずつ元気を取り戻した時、タカコとガチャコはどんなことを思ったでしょう。				
								みつめよう	④アヌーラになってタカコとガチャコに手紙を書きましょう。	自己とつなげる	自分の体験や感じ方とつなげて、互いに信頼し合い、助け合っていこうとすることについて深く考え、これからの生活に生かそうとしている。		
									友達と一緒に、助け合ってしてみたいことを、ノートなどに書いてみましょう。				
12	C	規則の尊重	約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にすること。	26	おじさんの てがみ	みんなが 気もちよく	おじさんの手紙を先生から読んでもらった後のみんなの気持ちを考え、自分勝手な行動をせず、みんなのことを考えた行動をしようとする心情を育てる。		今日は、あるクラスに届いたお手紙の話をします。			80	25
									①子供たちが乗ってきた時、おじさんはどんなことを思ったでしょう。				
									②おじさんはどんな気持ちから手紙を書いたのでしょうか。				
								かんがえよう	③おじさんの手紙を読んでもらった時、みんなはどんな気持ちになったでしょう。	多面的・多角的	おじさんと子供たちの心の変化について、友達との話し合いを通して、周囲の人のことを考え、きまりを守ることについての考えを広げている。		
								みつめよう	④進んできまりを守ることができたとき、感じたことを思い出してみましょう。	自己とつなげる	自分勝手な行動をしないできまりを守ることについて、自分の体験や感じ方とつなげて考えを深めている。		
									教師の説話を聞く。				

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動		評価		きづき 頁	まなび 頁
1	D	自然愛護	身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接すること。	27	かがやけ いのち	生きものとともに	精一杯生きようとするみらいと、みらいを大切に育む多くの人々の心から、動植物に優しく接しようとする心情を育てる。		犬のみらいちゃんのことを書いたお話を読みましょう。			84	41
									①まりこさんはどんな気持ちで子犬の名前を「みらい」にしたのでしょうか。				
									②みらいを引き取りたいという人が現れたとき、まりこさんはどんなことを考えたでしょう。				
								かんがえよう	③元気に走り回るみらいに、どんな言葉をかけてあげたいですか。	多面的・多角的	傷付いた子犬を守り、いとおしむ人々の姿から、動物を愛しく思う心の在り方についての考えを広げている。		
								みつめよう	④生き物と触れ合ったとき、どんなことを感じましたか。思い出してみよう。	自己とつなげる	動植物の命を大切に思い、優しく接しようとするということについて、自分の体験や感じ方とつなげて、考えを深めている。		
									世話をしてあげたいなと思っている動植物の名前と、どうしてそう思うかをノート等を書く。				
1	A	正直、誠実	うそをついたりごまかしをしたりしないで、素直に伸び伸びと生活すること。	28	金の おの	じぶんにうじきに	二人の木こりの気持ちを対比しながら、うそやごまかしのない、誠実な心で生活しようとする態度を養う。		「自分に正直に」とは、どんなことだと思いますか。			88	9
									①金の斧を見せられたきこりは、どんなことを考えたでしょう。				
								かんがえよう	②きこりはどんな気持ちで「それが私の斧です。」と言ったのでしょうか。	多面的・多角的	きこりの葛藤と判断について、友達との話し合いを通して、嘘やごまかしのない在り方についての考えを広げている。		
									③座りこんでしまった時、仲間のきこりはどんな気持ちだったのでしょうか。				
								みつめよう	④正直に言うことができたときのことを思い出してみよう。	自己とつなげる	自分の体験や感じ方につなげて、うそやごまかしのない誠実な心で生活しようとするということについての考えを深め、これからに生かそうとしている。		
									正直にできてよかったと思うことを、ノートなどに書いてみましょう。				
1	C	公正、公平、社会正義	自分の好き嫌いにとらわれずに接すること。	29	おおい？ すくない？	えこひいきをしない	どんぐりを分ける役のりすの気持ちを考えることで、自分の好き嫌いで友達を分け隔てしない心情を育てる。		今日のお話に出てくるのは、次の動物たちです。うさぎ、りす、くまときつねです。			91	27
									①動物たちは、どんな気持ちでどんぐりを拾っていたでしょう。				
									②うさぎから「もっとたくさん欲しいな。」と言われたりすは、どんなことを考えたでしょう。				
								かんがえよう	③下を向いてしまったりすは、どんなことを考えていたのでしょうか。	多面的・多角的	りすの判断とその影響について、友達と話し合うことを通して、公正、公平な在り方についての考えを広げている。		
								みつめよう	④好きな人にだけ特別なことをしてあげたら、他のみんなはどう思うでしょう。	自己とつなげる	分け隔てをしない、公正、公平な在り方について、自分の体験や感じ方とつなげて、考えを深めている。		
									教師の説話を聞く。				

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動		評価		きづき 頁	まなび 頁
2	B	礼儀	気持ちのよい挨拶、言葉遣い、動作などに心掛けて、明るく接すること。	30	大きなこえでいえるといいな	こころをこめて	大きな声で挨拶ができるようになろうと努力しているまやちゃんの行動を通して、気持ちのよい挨拶、言葉遣い、動作などに心がけて、周囲の人々に明るく接しようとする態度を養う。		挨拶には、どんな挨拶があるでしょう。			94	21
									①大きな声で「おはよう。」と言えるようにお母さんと練習しているとき、まやちゃんはどんなことを考えているでしょう。				
									②裏のおじさんに大きな声で挨拶できない自分を振り返って、まやちゃんはどんなことを考えているでしょうか。				
								かんがえよう	③挨拶できる1年生になるためにがんばっているまやちゃんに、アドバイスをしてあげましょう。	多面的・多角的	挨拶することに対するまやちゃんの葛藤について、友達と話し合うことから、気持ちのよい挨拶についての考えを広げている。		
								みつめよう	④これから、どんな気持ちで挨拶しようと思いますか。	自己とつなげる	自分の体験や感じ方とつなげて、気持ちのよい挨拶や言葉遣い、動作などについての考えを深め、生活に生かそうとしている。		
									「まなび」p.20に色を塗って、今の自分を確かめましょう。				
2	C	国際理解、国際親善	他国の人々や文化に親しむこと。	31	いってみたいな、せかいのくにへ	いろいろなくに	おじさんから他国の遊びを教えられたときのしげるくんの気持ちを考え、世界の人々や文化に親しみをもちようとする心情を育てる。		日本以外の国の名前を知っていますか。			96	37
									①おじさんのお土産を見たとき、しげるくんはどんなことを考えたでしょう。				
									②お手玉やたこの写真を見たしげるくんは、どんなことを感じたでしょう。				
								かんがえよう	③しげるくんは、他の国のどんなことを知りたいと考えているのでしょうか。	多面的・多角的	しげるくんの興味や関心について、友達と話し合うことから、世界の人々の様子や文化に対する興味や関心を広げている。		
								みつめよう	④他の国のことで、知りたいことや知っていることにはどんなことがありますか。	自己とつなげる	世界の国々や人々、またその文化などのありようについて、自分の体験や感じ方とつなげて、興味や関心を深めている。		
									「まなび」p.36を使った活動をする。				
2	D	感動、畏敬の念	美しいものに触れ、すがすがしい心をもつこと。	32	ばちんきらり	うつくしいところとは	さかなのお母さんのお願いに一生懸命応えようとして、空一面の星空を作り出したかへの気持ちを考えることを通して、優しく美しい心遣いや情景に素直に感動する心情を育てる。		今までにどんなものやどんなことに対して「きれいだな。」と思いましたか。			100	43
									①このお話の好きなところを出し合いましょう。				
									②どうすることもできない時、かにはどんな気持ちだったでしょう。				
								かんがえよう	③あぶくを空にいくつもいくつも吹き上げながら、かにはどんな気持ちになったでしょう。	多面的・多角的	かへの美しく温かな心について、友達との話し合いを通して、情景や心の美しさについての感想を広げている。		
								みつめよう	④あなたは、これからどんな心もちたいと思いますか。	自己とつなげる	優しく美しい心づかいが作り出した情景に対する素直な感想をもとに、自分の体験や感じ方とつなげて、感動を深めている。		
									美しい自然の景色や、美しい物語などに心動いた体験などを紹介する。				

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動		評価		きづき 頁	まなび 頁
3	A	希望と勇 気、努力と 強い意志	自分のやるべき 勉強や仕事を しっかりと行う こと。	33	がんばれ ポポ	つらくても ま けない	あまえっこだったポポ が、一人できれいな花を 咲かせるまでの気持ちの 変化を考えることを通し て、自分のやるべき仕事 や勉強を最後までしっか りやり遂げようとする心 情を育てる。。		学校や家でがんばって取組んでいる ことはどんなことですか。			108	15
									①「お母さんと一緒にいる。」と 言っているポポは、どんな気持ちか らそう言っているのでしょうか。				
									②固い岩の上で目がかすんできた 時、ポポはどんな気持ちだったで しょう。				
								かんが えよう	③「お母さん、見て。」と言ってい るポポは、どんな気持ちになったの でしょう。	多面 的・多 角的	あまえっこのポポの変容を話し合う ことを通して、ものごとをやり遂げ ることについての考えを広げている。		
								みつめ よう	④今まであきらめずにがんばって、 できるようになったことを思い出し てみましょう。	自己と つなげ る	最後まで努力し、やり遂げようとす る在り方について、自分の体験や感 じ方とつなげて、考えを深めている。		
									1年間を振り返って、頑張ったこと や、これから頑張りたいことを ノートなどに書いてみましょう。				
3	C	よりよい学 校生活、集 団生活の充 実	先生を敬愛し、 学校の人々に親 しんで、学級や 学校の生活を楽 しくすること。	34	もう すぐ 二 年生	学校の たのし さを つたえよ う	1年生を迎えるための準備 をするときの気持ちを考 え、学校を愛し、学校 生活をより楽しくしよ うとする心情を育てる。		学級や学年の友達と、どんなことに 取組んだ1年間でしたか。			112	33
									①もし文集を作るとしたら、新しい 1年生にどんなことを書いて知らせ ますか。それは、どうしてですか。				
								かんが えよう	②みんなは、どんなことを考えなが ら、教室の飾り作りや掃除をしてい るのでしょうか。	多面 的・多 角的	新1年生を迎える立場に立って、友 達と話し合うことを通して、学校生 活の楽しさについての考えを広げて いる。		
								みつめ よう	③あなたの学校やクラスのよいと ころはどんなところですか。	自己と つなげ る	学校生活をより楽しく、よりよくし ようとする在り方について、自分の 体験や感じ方とつなげて、考えを深 めている。		
									学校の楽しさを、来年の1年生に教 えてあげましょう。				